

上尾市立東中学校 学力向上プラン「グランドデザイン」

学校教育目標

志を持って学ぶ
たくましい
心と体の東中生

学校課題研究主題

「新しい時代を生きる力の育成」～主体的・対話的で深い学びを通して～

学力・学習状況調査の結果

R6 全国学力・学習状況調査	R6 埼玉県学力・学習状況調査	R5 上尾市立小・中学校学力調査
<p>数学は全国平均と同程度である。国語は全国平均よりやや下回っている。</p> <p>【国語】「着目する内容を決めて要約する」について課題がある。</p> <p>【数学】目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明することができるかどうかをみるに課題がある。</p>	<p>3学年は、数学、英語ともに学力を伸ばした生徒の割合は埼玉県の平均を上回っている。国語では、下位に位置するレベルの生徒が伸びている。2学年は、国語、数学ともに学力を伸ばした生徒の割合は埼玉県の平均を下回っている。国語、数学ともに上位、下位に位置する生徒のレベルが大きく伸びている。</p> <p>「主体的・対話的で深い学びの実施」は各学年、県平均を上回っている。学習方略と非認知能力については埼玉県の県平均と同程度である。</p>	<p>【国語】1年生、2年生ともに全国平均と同程度の正答率であった。書くことに課題があり、文章を書くことへの苦手意識が見受けられる。</p> <p>【数学】1年生は、全国平均と同程度の正答率であるが、2年生は全国平均をやや下回っている。1年生は、比例・反比例の具体的な事象からその式を立式することに課題がある。2年生は、「式の計算」「連立方程式」の基礎的な計算の誤答が多かった。</p> <p>【英語】1年生、2年生ともに全国平均と同程度の正答率であった。1年生、2年生ともに「書くこと」に課題があり、対話の流れに合った英文を相手に伝えるように書くことができていない。</p>

本校で身に付けさせる学力

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
<p>①基礎的・基本的な知識を基にした、生活や授業等の様々な場面で活用することができる力</p>	<p>②問題発見・解決につなげていく力</p> <p>③自分の考えを形成し、文章や発話によって表現する力</p> <p>④意味や価値を創造していく力</p>	<p>⑤主体的に学習に取り組む態度</p> <p>⑥自己の感情や行動を統制する力</p> <p>⑦自らの思考の過程を客観的に捉えることのできる力</p>

学力向上のための授業改善

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
<p>○基礎的・基本的な知識技能を身に付けるための反復学習の徹底。</p> <p>○物事の意義や意味を考えさせる授業の実施。</p> <p>○言語活動の充実（書く活動の徹底）により、身に付けた知識・技能を活用する活動の充実。</p>	<p>○学習内容（何を学ぶか）を明確にした上で、「学びの過程（どのように学ぶか）」を重視した授業の実施。</p> <p>○話し合い、教え合い等、他者と協働する場面のある授業の実施。</p> <p>○「思考ツール（マインドマップ、知識構成型ジグソー法等）」を活用した授業の実施。</p>	<p>○生徒が興味をもつ課題と教材の充実。</p> <p>○グループ学習や体験的な活動を多く取り入れた授業の実施。</p> <p>○ワークショップを取り入れた参加型授業の実施。</p> <p>○自分の生き方、自分事として考える振り返りの充実。</p>

本校の特色ある取組

グローバルシティズンシップ教育（GCE）を総合的な学習の時間で実施している。探究的な学習活動を繰り返し行うことで、各教科で身に付けた知識や技能をより一層高めたり、学習活動への意欲を高めたりすることに繋がっている。

家庭教育との連携

○家庭学習（宿題・復習・予習）を生かす授業の創意・工夫を行う。（「まなびポケット」オンラインドリル「eboard」の説明動画や練習問題の活用等）

○保護者アンケートを実施し、授業に生かす。